

事業実績報告書 記入要領

項目毎の注意事項を参考に記入し、毎年7月10日までに提出してください。(御社控を含め 2部)
 ○○の箇所はすべて記入して下さい。
 営業所が複数ある場合は運輸局毎に合算記入して、トラック協会千早分室へ提出して下さい。

該当する事業区分を○で囲む

事業者番号

記入する必要はありません

区分	一般			特定
	特積	利用	霊柩	

貨物自動車運送事業実績報告書

何年度の輸送実績が分かるよう
ご記入下さい(平成○○年等)。

3月31日時点の営業用車両数(全
車両)を記入(被けん引車も数える)

住所 ○○○○○○○○○○

事業者名 ○○○○○○○○○○

代表者名 ○○○○○○○○○○

兼業がある場合は主たる運送事業に
従事する人数(除役員)を記入

全運転者数を記入

事業概況 (○○年3月31日現在)

事業用自動車	○○	両	従業員数	○○	人	運転者数	○○	人
--------	----	---	------	----	---	------	----	---

事業内容 (前年4月1日から3月31日まで)

・ダンプによる土砂等輸送	・冷凍、冷蔵輸送	事業内容は該当する事業を○で囲む その他の場合は()に輸送品目、 輸送形態の詳細を記入
・基準緩和認定車両による長大物品等輸送	・原木、製材輸送	
・国際海上コンテナ輸送	・引越輸送	
・コンクリートミキサー車による生コンクリート輸送	・その他	
・危険物等輸送	()	

輸送実績 (前年4月1日から3月31日まで)

	①延実在 車両数(日車)	②延実働 車両数(日車)	③走行キロ (キロメートル)	④実車キロ (キロメートル)	⑤輸送トン数		⑧営業収入 (千円)				
	⑥実運送(ト)		⑦利用運送(ト)								
北海道											
東北	決算期に拘わらず、前年4月1日から本年3月31日までの1年間の実績を記入する。 ①延実在車両数 車両数×365日(但しうるう年は×366日。また、年途中の増減車両は、その在籍日数を計上する) ②延実働車両数 各車両の稼働日数を合計する ③走行キロ=全車両の総走行キロ数 ④実車キロ=総走行キロのうち貨物を積載し走行したキロ数 ⑤輸送トン数 ⑥実運送=自社車両の輸送トン数(霊柩は体数) ⑦利用運送=備車による輸送トン数 ⑧営業収入 実運送と利用運送の合算による売上高										
北陸信越											
関東											
中部											
近畿											
中国											
四国											
九州	○○○	○○○	○○○○	○○○○	○○○○	○○○○	○○○○				
沖縄											
全国計	営業所がある運輸局毎に、合算数を記入する							○	○○○○	○○○○	○○○○

事故件数 (前年4月1日から3月31日まで)

交通事故件数	○○	重大事故件数	○○	死者数	○○	負傷者数	○○
--------	----	--------	----	-----	----	------	----

警察による事故検分が行われた事故の件数

運輸支局への報告義務がある事故の件数